

公民館だより4月号



発行/大詫間公民館

〒840-2211
佐賀市川副町大字大詫間 560 番地 1
電話・FAX 0952-45-4480
Email koodakuma@city.saga.lg.jp

大詫間の人口(令和6年2月末現在)
1,425人(前月比-1) 534世帯(前月比-1)
男 703人(前月比±0) 女 723人(前月比-1)

狂犬病予防接種

生後 91 日以上の子犬は、「狂犬病予防法」により、生涯 1 回の登録と狂犬病予防注射の接種(毎年 1 回)が義務付けられています。



■日 時 **4月19日(金)**
13:00~13:30

■場 所 大詫間公民館 駐車場
■料 金 注射のみ3,250円
新規登録6,250円(注射込)

※登録済みの方は郵送されているハガキをご持参下さい

お問合せ 佐賀市 環境政策課 TEL 40-7200

絆ウォーク写真展

「絆ウォーク」の写真を展示します。焼き増しもできます。皆さん見に来てくださいね!



■期 間 4月1日(月)~5月12日(日)
■場 所 大詫間公民館 小会議室

お詫びと訂正

先月の公民館だよりで狂犬病予防注射の時間に誤りがありました。正しくは左記のとおり13時~13時30分までです。お詫びして訂正いたします。



4月予定表

※予定は変更・中止する場合があります

日	月	火	水	木	金	土
	1 元気アップ教室	2 にこにこ運動教室 ブーカス号 14:00~14:50	3 ももの会 まち協本部役員会	4	5 健康麻雀	6 遺族会
7	8 元気アップ教室	9 にこにこ運動教室	10 GB愛好会 つばき会	11 ときわ会	12 健康麻雀 自治会長会 大詫間小入学式	13 大詫間食改協 ブーカス号 15:10~16:00
14	15 元気アップ教室 GG 役員会	16 にこにこ運動教室	17 GG 愛好会 ゆりの会	18 大詫間小PTA	19 健康麻雀 狂犬病予防注射	20
21 【休館日】	22 元気アップ教室	23 にこにこ運動教室 健康福祉部会	24 つばき会	25	26 健康麻雀	27
28	29 【昭和の日】	30 にこにこ運動教室	31	公民館の講座や地域の行事などをインターネットで見る事ができます。「つながる大詫間」で検索するか、左のQRコードにアクセスしてください。		

公民館主催・共催事業と地域行事等のご報告

第4回大詫間絆ウォーク

まちづくり協議会暮らし絆部会主催
令和6年3月16日(土)開催

昭和の中頃、大詫間小学校では「春をたずねて」と称した遠足が行われていました。この「絆ウォーク」は令和版「春をたずねて」として、大詫間をゆっくり歩きながら参加者皆さんの交流・親睦が深まり、また大詫間の良かトコを再発見するきっかけになることを目的に開催しています。

今回はお天気に恵まれ、爽やかな青空の下を参加者約100名が2つのコースに分かれて歩きました。



佐賀弁ラジオ体操でウォーミングアップ



それぞれのペースに合わせて歩きます



海岸沿いの道は抜群に良い眺めです



満開の菜の花が目を楽しませてくれます



大人も子どもと一緒に楽しく歩きます



最後は食改さんのおいしいカレーを食べました

男女共同参画講座

校区社協と公民館の共催で開催し、講話と朗読劇の二本立てで行いました。

市人権同和指導員の西先生による講話と佐賀市男女共同参画ネットワーク“結い”の皆さんによる朗読劇が披露され、参加者からも2名の方が演者として加わりました。楽しい佐賀弁の劇に何度も笑いが起こり、家事も介護も性別関係なくみんな協力することが家族の幸せにつながるという内容に大きく頷いたり拍手が起こり、楽しみながら男女共同について学びました。



ものづくり 教室その② 大人の折り紙

校区社協と公民館の共催で開催しました。「大人の折り紙」をテーマに、日本折紙協会佐賀県支部長の青柳伊都子先生にご指導いただき折り紙で季節の飾りを作りました。

珍しい鍋島小紋の折紙を使って鯉のぼりや兜作り挑戦しました。手元の様子をカメラで撮ってスクリーンで映しながらの指導は、とても見やすくわかりやすいと好評でした。参加者からは「子ども心に帰ったようだった」「頭の体操になった」などの感想をいただきました。



第38回

私と大詫間



～大詫間への想い 思い出等について～

地域の方から大詫間への想いや小さい頃の思い出などをお寄せいただく『私と大詫間』シリーズです。



第38回目は…
静山 是秀さん
(3区)

私が大詫間にお世話に成ってから数年が過ぎた頃、突然佐賀大学の学生が「卒論を書きたいのですが、何か古文書ありませんか」と訪ねて来ました。うちの寺は火災に遭い、書いた物は何も無いけれど、小鐘に銘文が彫ってあると見せたのが始まりでした。その後、数年が経ったある日、何処で伝わったのか、新聞社の方が小鐘の写真を撮り来しました。

昭和56年3月18日、佐賀新聞に「半鐘に石田一鼎(いっぺい)の銘文」という見出しで載りました。内容は、大詫間成立の経緯、大潮や風水害と苦闘した開拓の歴史が刻まれており、この半鐘は縦49センチ、横37センチ、銘文は鐘の周りに漢文体で約350字からなるものです。これによると、大詫間は、天正年間には干潮のときだけ見えていたとのこと。慶長年間になるとアシが茂っていた土地を戦の先鋒を務め、その武功が有ってその恩賞として元和6年(1620)拝領。寛永10年(1633)堤防を造り、住民が干拓の仕事を始めた。しかし慶安3年(1650)8月の台風で60余人の住民が風水害で溺死した。嘆かわしく悲しいことでした。

その後10年余り放置されていたが、寛文2年(1662)深堀鍋島茂春が佐賀白山武富家に堤防修理を依頼し、50町搦がつくられた。この頃から住民の移住が始まり、次第に大詫間村が形成され、天和元年(1681)正傳寺を建立。天和3年開拓時の大潮や風水害で亡くなった60余人の住民の霊を弔うために、半鐘を掛け、その梵音によって回向(えこう)するために造られたと記され、まさに正傳寺は、先祖供養のために造られた寺であります。洲ができて451年、人が住みついて391年の歴史資料です。

開山上人以来、歴代々上人並びに大詫間の住人の総ての御先祖様に感謝し、子孫の安穩、安心立命を誓っており、この銘文が見つかったこと、そして新聞で紹介されたことは私の大切な思い出です。今私たちは、先人の開拓、堤防修理等の苦労の上に成り立って生活していることに深く感謝し、お礼申し上げます。

合掌礼拝

- ※ 石田一鼎 佐賀藩士 儒教・仏教に知識理解が深く、佐賀藩武士道の開祖とされる人物。
- ※ 深堀鍋島茂春 佐賀藩(鍋島藩)の外戚・家老。彼杵郡(長崎県)深堀領主の4代当主
- ※ 梵音 読経
- ※ 回向 故人の冥福を祈ってお題目を唱えること

三星クラブ総会 3月12日(火)

10区公民館で地域サロン「三星クラブ」の総会が開催されました。令和5年度に行った事業と、令和6年度の計画についての報告があり、内容は全て可決されました。その後はサロンの皆さん手作りのおいしい料理をいただきながら楽しく会食されました。



ときわ会研修会 3月14日(木)

「介護保険について」をテーマに介護保険の仕組みやサービス内容についてお話していただきました。その後は自宅で座ってできる介護予防運動について実際に体を動かしながら学びました。これからの健康のために毎日つづけていきましょう。



川副集団健診のお知らせ

5月 15日(水)
16日(木)
17日(金)



●受付時間 8:30~10:30
●場 所 川副保健センター

要予約 (0952) **37-3315**

※川副支所では予約できません
※特定健診予約の際には、お手元に保険証・受診券
をご用意ください
※健診前日まで予約可能ですが、5月の健診は5月
1日(水)までのご予約にご協力ください

お問合せ 佐賀市健康づくり課 Tel 40-7281

キャッシュレス・スマホ体験教室

2月29日(木)13時から「キャッシュレス・スマホ体験
教室」が開催されました。

この講座は2月から6月までに佐賀市の全ての公民
館で順次開催予定です。

今回はソフトバンク株式会社から指導を受け、スマ
ートフォンの使い方や楽しみ方を学びました。

その後はデモ機を使用しながらキャッシュレスを体
験しました。



館長コラム

この時期、裏の笹やぶからうぐいすの鳴き声が聞こえ、朝から清々しい気持ちにせさせ
てくれました。うぐいすは別名「春告鳥」、その名のとおり春の訪れを感じさせる風物詩
です。5年ほど前に笹竹が繁ってきたので全部切ってしまったら、翌年から鳴き声は聞
こえなくなりました。笹やぶが無くなって景観はすっきりなったものの、うぐいすの住ま
いを奪ったようで暗い気持ちになったことを思い出します。▶“梅にうぐいす”、仲のよ
い間柄を指すことわざです。花札に梅とうぐいすの絵柄がありますが、ことわざどおり
相性の良い調和のとれた描写と思いきや、梅の木にとまっている鳥はうぐいすではな
くメジロだという説があります。絵師の真意はうかがい知ることができませんが、うぐ
いすと言えはうぐいす餡、黒餡や白餡など餡子は数々あれど、餅やまんじゅう、パンの
餡子は何とていともうぐいす餡です。ただ残念なことにあまり見かけません。▶4月は新
しい年度の始まり、日本のように4月に年度替わりする国は少なく、多くの国では9月
が新年度です。もし、9月新年度だったら、9月2日から翌年9月1日生まれまでが同い
年になります。自分は10月生まれなので、今の同い年の8月以前に生まれた人は1学
年上の上級生、1学年下の4月から8月生まれの人は同い年になります。そうなったとし
たら、また違った出会いや結びつきがあったかもしれません。▶4月は入学や進級、また
入社に異動など新生活がスタートします。生活の変化に加え、寒暖の差も大きく体調管
理が難しい時期です。健康に留意し、夢や目標に向かって進んで欲しいと思います。

佐賀市のウェブサイト「つながる大詫間」

校区の行事やまちづくり協議会の活動、公民館講座の案内や報告など、楽しい地域の情報を
お届けしています。写真も盛りだくさんの楽しいサイトです。ぜひチェックしてみてくださいね！

QR
コードは
こちら➡

